

宝ホールディングス株式会社 広報課
〒600-8688 〒103-8232
京都市下京区四条通烏丸東入 東京都中央区日本橋 2-15-10
TEL.075-241-5122 TEL.03-3278-8460

13HD-003
2014年2月4日

～自然保護活動を応援する～
公益信託タカラ・ハーモニストファンド
平成26年度助成先の募集を開始

自然環境保全に関する研究・活動への助成をおこなう公益信託タカラ・ハーモニストファンドでは、平成26年度の助成先を募集します。期間は2月4日より3月31日(必着)までです。

公益信託タカラ・ハーモニストファンドは、昭和60(1985)年に、宝ホールディングス株式会社(当時は寶酒造株式会社)の拠出基金(信託財産)をもとに、「緑と水に恵まれた良好な社会環境の保全および創出に寄与する」ことを趣旨として設立され、その基金および運用益によって自然環境保全に関する研究・活動への助成を四半世紀以上にわたって続けています。平成25年度までの28年間の助成先はのべ301件、助成金累計額は1億4492.4万円に達しました。

本年度の助成金総額は500万円程度、助成件数は10件程度です。運営委員会による審査、選考により助成先を決定、6月に発表の予定です。

応募方法(概要)

- 応募方法 タカラ・ハーモニストファンドのホームページより申請書をダウンロードし、記入、捺印の上事務局宛てに簡易書留で郵送。
- ホームページ <http://www.takarashuzo.co.jp/environment/fund/>
- 事務局 みずほ信託銀行京都支店内
- 締切 平成26年3月31日必着

以上

公益信託タカラ・ハーモニストファンド概要

名 称	公益信託タカラ・ハーモニストファンド
設 立 趣 旨	緑と水に恵まれた良好な社会環境の保全および創出に寄与する。
委 託 者	宝ホールディングス株式会社
受 託 者	みずほ信託銀行株式会社
拠出信託財産	3億円
設 立 時 期	昭和60年（1985年）10月
主 務 官 庁	環境省
事 業	・ 日本の緑を構成する森林、木材などの陸域の自然環境を保護するための研究・活動に対して助成します。 ・ 海、湖、河川などの水域の自然環境（水棲生物を含む）を保全するための研究・活動に対して助成します。 ・ 信託目的を達成するために必要と認められる普及・啓発事業をおこないます。 ・ その他、信託目的を達成するために必要と認められる事業をおこないます。
信託管理人	前田 達明 京都大学名誉教授
運営委員長	八木橋 惇夫 元環境事務次官
運 営 委 員	沢田 裕一 滋賀県立大学環境科学部教授
	布谷 知夫 三重県立博物館館長
	斎藤 清明 元総合地球環境学研究所教授
	鹿野 久男 元財団法人国立公園協会理事長
	遊磨 正秀 龍谷大学理工学部教授
	大宮 正 宝ホールディングス株式会社代表取締役副会長
	岡根 孝男 宝ホールディングス株式会社取締役
U R L	http://www.takarashuzo.co.jp/environment/fund/

ご参考：平成25年度 タカラ・ハーモニストファンド 助成先一覧

助成先	活動地域	助成額 (万円)	テーマ
十和田八幡平国立公園八幡平 地区パークボランティア「ヒナザ クラ会」	岩手県、秋 田県	50	植生回復と荒廃した歩道の補修
NPO法人奥雲仙の自然を守る 会	長崎県	47.5	「生かぜいのちの森」自然環境保護・保全活動
NPO法人野鳥の病院	滋賀県	50	野生動物リハビリテーター養成講座
淀川水系イタセンパラ保全市民 ネットワーク	大阪府	50	市民参加による淀川のイタセンパラ野生復帰のための 環境整備とその普及啓発
あざおね社中	神奈川県	50	カヤネズミなど等を指標とした里地里山の生物多様性 の調査と自然かんさつ会
淡水型イトヨを守る会	岩手県	50	津波被災地の大槌町における町民参加の湧水環境 調査
田原 義寛(個人)	山口県	42	コガタノゲンゴロウを主とした大型ゲンゴロウ類の動態 把握と、生息環境整備の模索
中村 雅子(個人)	沖縄県	48	沖縄島恩納村沿岸海域における海流によるオニヒトデ 幼生輸送パターンの推定
森 晃(個人)	栃木県	50	河川に降下したナマズ稚魚の移動分散と生息場所の 解明
満尾 世志人(個人)	岩手県	49.9	ため池の接続性が魚類の移動及び群集構造に与える 影響の解明

ご参考：タカラ・ハーモニストファンド 助成実績

回	年度	助成件数	助成金合計 (万円)
1	昭和61年	7	405万円
2	昭和62年	9	500万円
3	昭和63年	10	500万円
4	平成元年	12	580万円
5	平成2年	12	600万円
6	平成3年	15	700万円
7	平成4年	12	500万円
8	平成5年	11	620万円
9	平成6年	10	500万円
10	平成7年	12	600万円
11	平成8年	11	502万円
12	平成9年	11	468万円
13	平成10年	10	500万円
14	平成11年	11	500万円
15	平成12年	11	500万円
16	平成13年	11	500万円
17	平成14年	12	500万円
18	平成15年	10	500万円
19	平成16年	11	550万円
20	平成17年	11	500万円
21	平成18年	11	500万円
22	平成19年	10	500万円
23	平成20年	10	500万円
24	平成21年	10	498.9万円
25	平成22年	11	486万円
26	平成23年	10	498.4万円
27	平成24年	10	496.7万円
28	平成25年	10	487.4万円
合計		301	1億4492.4万円

■本件に関するお問い合わせ先

宝ホールディングス株式会社 広報課：075-241-5122（京都）／03-3278-8460（東京）

この資料は2月4日（火）に京都経済記者クラブに配布しています